

健康生活支援課

健康生活支援課業務概要

1. 健康危機管理事業

地域における健康危機管理の拠点として、平常時は感染症・食中毒・飲料水等による健康危機の発生子防に努めるとともに、健康危機発生時には、速やかに健康危機管理体制に移行し、情報の収集、原因の究明のための調査及び検査の実施、医療の確保、健康相談窓口の開設等の対策を実施した。

新型インフルエンザ等対策として、感染症指定医療機関及び管内市町を対象として合同患者搬送訓練を実施した。また、地域健康危機推進会議を開催し海外で発生しているエボラ出血熱の国内発生時の対応について、警察署、消防署、管内市町等関係機関に周知を図った。所内対応として、職員を対象とした防護服の着脱訓練を実施し、感染防御の向上を図った。

2. 疾病対策事業

(1) 結核予防事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、結核患者で排菌者が発生した場合には、まん延を防止するため応急入院勧告、就業制限勧告等を行うとともに、積極的疫学調査による接触者健診を実施し、発見された発病者、感染者への治療の徹底と要観察者への指導を行った。

また、結核患者の病状管理及び治療中断防止のため訪問・面接指導・DOTSを行うとともに、治療終了後も管理検診による再発者の確認に努めた。

(2) 感染症予防事業

法の趣旨を踏まえ平常時の防疫対策として、食品関係従事者、集団給食従事者、水道施設従事者等に定期検便の実施を勧奨した。

感染症発生時には速やかに医療機関と連携を図り、有症者・接触者の健康状況調査、検便及び環境調査等を実施し、感染の拡大防止・感染経路の調査を行った。

新型インフルエンザ対策については、患者発生時の調査及び検査の実施、流行状況の把握、関係機関・住民に対する感染予防策等について関係機関への周知を図った。

(3) エイズ予防対策事業

個人のプライバシーに配慮した相談体制と検査体制を充実させるとともに、主に若年層を対象に講習会やキャンペーン活動等をとおして、普及啓発活動を行った。

(4) 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治療を目的として、平成20年4月からインターフェロン治療の医療費助成が開始され、窓口相談及び申請手続き業務を行った。助成対象薬剤が拡充されたことに伴い対象者が増加している状況である。

(5) 指定難病対策事業

原因が不明で治療方法が確立していない特定疾患56疾患の患者に対し、医療費の自己負担を助成していたが、難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく医療費助成制度が平成27年1月1日に施行されたことに伴い対象が110疾患となり、新制度に対応する受付業務を実施した。また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

(6) 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

3. 生活衛生事業

(1) 食品衛生事業

当センター管内では、温暖な気候を利用した観光用の花卉栽培が盛んで早春から多くの観光客が訪れ、夏期には避暑や海水浴等を目的とした観光客で賑わう。そのため、海浜地区を中心として多くのホテル、旅館等の宿泊施設が営業している。

また、近年はいわゆる道の駅等地域の特産物を販売する大型観光地施設が増加するとともに、ショッピングモールや大型スーパーマーケットの進出も見られ、多種多様な食品が流通する一方で、小規模小売店舗や季節営業の簡易宿所が減少している。

そこで、これらの食品等営業施設に対して地区別に一斉監視を実施するとともに、業種別、施設別の重点監視を実施し、食品衛生管理の徹底指導及び自主衛生管理の強化促進を図った。

また、管内で生産、製造又は販売される食品等について食品衛生法に基づく検査等を実施し、違反食品の発見に努めた。さらに、食品営業者や消費者に対し食中毒予防や食品表示等に関する講習会を開催し、食品衛生の普及向上を図った。

(2) 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

① 狂犬病予防事業

狂犬病予防法及び千葉県犬取締条例に基づき下記の業務を実施した。

- ア 放し飼い禁止の啓発と違反飼主への指導
- イ 不適正な飼養に起因する苦情への対応
- ウ 放浪犬・野良犬の捕獲抑留
- エ 抑留犬の返還
- オ 犬による咬傷事故を未然に防ぐための指導
- カ 咬傷犬の狂犬病の病性鑑定、再発防止のための措置

② 動物愛護管理事業

動物の虐待の防止、動物の適正な取扱い方法などを国民に周知させるため、また、動物による人への危害を防止することを目的に「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、下記の業務を実施した。

- ア 住民への飼い方の指導助言
- イ 負傷動物の保護・収容
- ウ 飼えなくなった犬・ねこの引取り
- エ 動物取扱業の登録届出及び指導
- オ 特定動物飼養の許可
- カ 「犬の正しい飼い方・しつけ方教室」・「動物愛護教室」の開催
- キ 出会いの場（インターネットを利用した新しい飼主探し）

(3) 環境衛生事業

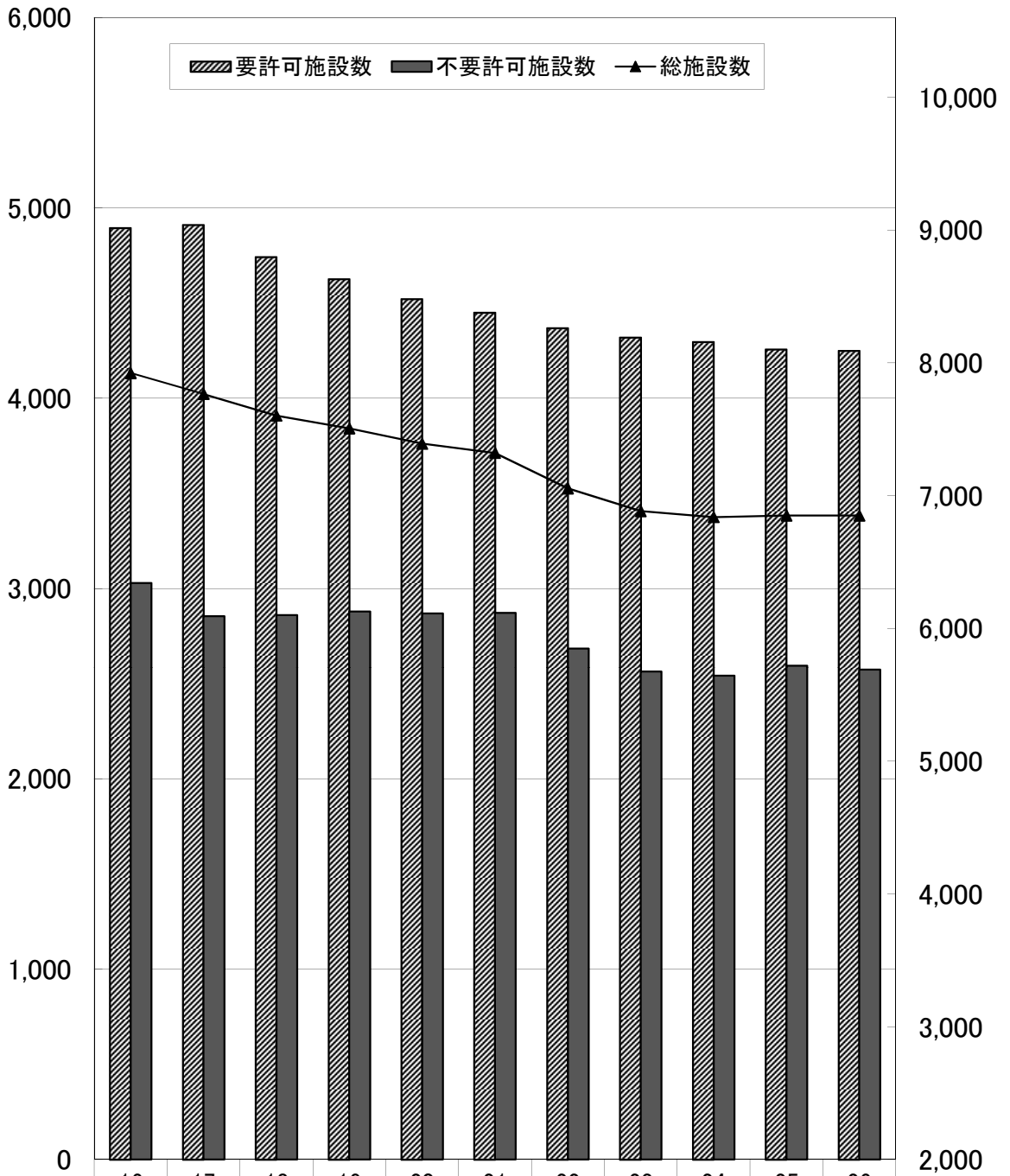
地域住民や観光客等多くの方が利用する旅館、公衆浴場、理容所、美容所、クリーニング所等の生活衛生関係営業施設のほか、水道施設、特定建築物、プール、温泉等に対して監視指導を実施した。

管内には年間を通じて観光客が訪れるため従前から旅館が多く、また温泉も多く存在し旅館や公衆浴場等の入浴施設で利用されていることから、レジオネラ症発生防止対策として、特に浴槽水等水質検査の実施及び循環ろ過装置の適正管理を指導した。

食品営業施設数の推移

要許可及
不要許可施設

総施設数

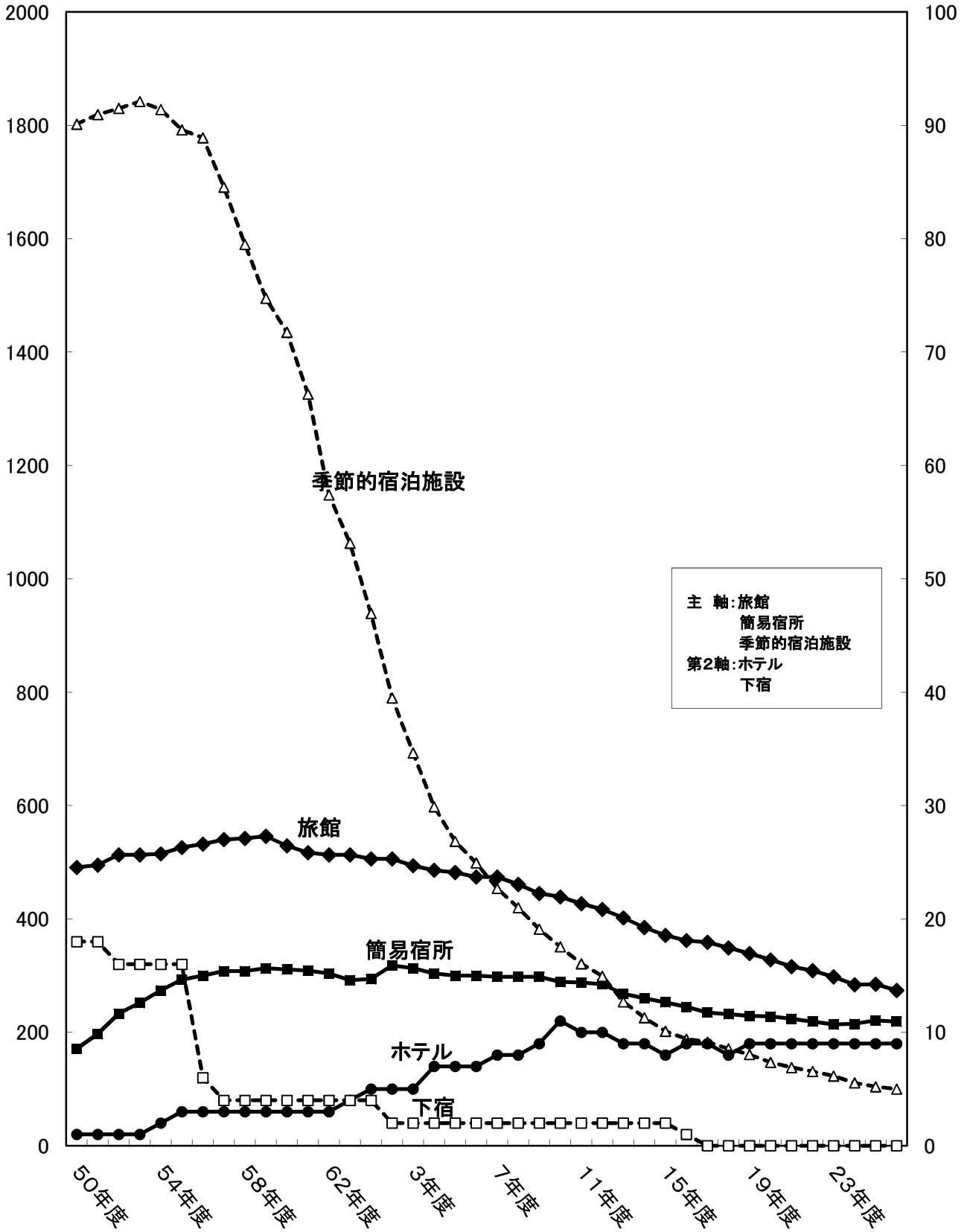


要許可施設数	4,894	4,910	4,742	4,626	4,521	4,450	4,369	4,319	4,296	4,256	4,249
不要許可施設数	3,029	2,855	2,861	2,880	2,870	2,872	2,685	2,564	2,542	2,594	2,575
総施設数	7,923	7,765	7,603	7,506	7,391	7,322	7,054	6,883	6,838	6,850	6,850

旅館業施設数推移

主軸(件)

第2軸(件)



1. 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1-(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年
管 内 人 口		152,183	146,729	141,525	136,113	133,250	131,420	129,753
新 登 録 患 者 総 数		35	23	41	23	21	34	21
登 録 者 総 数		145	71	82	59	56	58	64
結核死亡者数	管 内	4	2	3	-	1	3	2
	千 葉 県	114	81	88	71	51	69	83
結核死亡率 (人口10万対)	管 内	2.6	1.4	2.1	-	0.8	2.3	1.5
	千 葉 県	2.3	1.6	1.7	1.4	1.0	1.3	1.6
罹 患 率 (人口10万対)	管 内	23	15.7	29	16.9	15.8	25.9	16.2
	千 葉 県	26.4	24.3	22.5	17.0	14.1	14.8	13.8
有 病 率 (人口10万対)	管 内	19.7	15.7	21.2	16.2	15.8	19.0	9.2
	千 葉 県	33.3	27	17.2	11.9	8.9	9.5	8.8

(注) 1. 人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

2. 千葉県のデータは、千葉市を除く。

3. 新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市 町	区分	総数	活動性肺結核				活肺 外 動 結 性核	罹 患 率 (10万対)	肺陽 性 結 核 の 占 め ち る 塗 割 合 (%)	無保結 症有核 状者感 病(潜染 原在症) 体性(別掲)	疑 似 症 患 者 (別掲)	結 核 死 亡 者 の 死 体 (別掲)	結 死 疑 い 者 の 体 (別掲)
			計	喀 痰 塗 抹 陽 性	菌 陽 性 そ の 他	菌 陰 性 そ の 他							
平 成 24 年		21	16	9	6	1	5	15.8	56.3	31	-	-	-
平 成 25 年		34	25	16	6	3	9	25.9	64.0	22	-	-	-
平 成 26 年		21	15	11	1	3	6	16.2	73.3	48	-	-	-
館 山 市		7	5	5	-	-	2	14.7	100.0	8	-	-	-
鴨 川 市		4	3	2	-	1	1	11.7	66.7	29	-	-	-
南 房 総 市		6	4	2	-	2	2	15.1	50.0	10	-	-	-
鋸 南 町		4	3	2	1	-	1	48.4	66.7	1	-	-	-

(3) 年末現在登録者数(活動性分類別)

表1-(3) 年末現在登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

年 市町	区分	総数	活動性肺結核			活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	有病率 (10万対)	無症候病原体 (潜在性)	結核感染(潜在性)	疑似症患者 (別掲)
			計	喀痰塗抹陽性	その他菌陽性							
平成24年		56	16	7	8	1	5	23	12	15.8	156	-
平成25年		58	18	12	5	1	7	22	11	19.0	164	-
平成26年		64	10	7	1	2	2	34	18	9.2	101	-
館山市		23	3	3	-	-	1	14	5	8.4	23	-
鴨川市		16	4	2	1	1	1	5	6	14.6	56	-
南房総市		18	2	1	-	1	-	10	6	5.0	19	-
鋸南町		7	1	1	-	-	-	5	1	12.1	3	-

(4) 新登録患者数(年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町	区分	総数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
			4歳	9歳	14歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	70歳以上
平成24年		21	-	1	-	-	1	2	1	2	5	9
平成25年		34	-	-	-	-	-	4	2	2	2	24
平成26年		21	-	-	-	-	1	1	2	3	1	13
館山市		7	-	-	-	-	-	1	2	-	-	4
鴨川市		4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2
南房総市		6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4
鋸南町		4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3

(5) 年末現在登録者数(年齢階級別)

表1-(5) 年末現在登録者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町	区分	総数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
			4歳	9歳	14歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	70歳以上
平成24年		56	-	1	-	-	2	5	6	4	10	28
平成25年		58	-	1	-	-	-	7	7	5	8	30
平成26年		64	-	1	-	-	1	7	6	7	8	34
館山市		23	-	-	-	-	-	3	3	3	2	12
鴨川市		16	-	1	-	-	-	2	-	2	3	8
南房総市		18	-	-	-	-	-	1	2	2	2	11
鋸南町		7	-	-	-	-	1	1	1	-	1	3

(6) 管理検診実施状況

表 1 - (6) 管理検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	エックス線 検査数	喀痰検査数		健診結果			要医療率 (%)	受診率 (%)	
				塗	抹培	養	要医療	要観察			観察不要
平成 24 年度	327	284	284	-	-	-	1	261	22	0.3	86.9
平成 25 年度	198	171	267	4	4	-	-	238	29	-	86.4
平成 26 年度	203	166	206	3	3	-	-	92	114	-	81.8
保健所	・	・	26	-	-	-	-	24	2	・	・
委託分	・	・	159	3	3	-	-	56	103	・	・
その他	・	・	21	-	-	-	-	12	9	・	・

注) 平成 25 年度以降の対象者数と受診者数は実人数, 検査数と健診結果数は延べ件数。

(7) 結核接触者健康診断実施状況

ア) 家族健診実施状況

表1-(7)-ア 家族健診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	ツ 反 検 査 数	Q F T 検 査 数	ツ 検 反 か つ 査 Q F T 数 (再掲)	エ ッ ク ス 線 検 査 数	喀 痰 検 査 数				健 診 結 果				要 医 療 率 (%)	受 診 率 (%)
							塗 抹 培 養		要 医 療	要 観 察	潜 在 性 結 核 感 染 症	異 常 な し				
							塗	抹					培	養		
平成24年度	59	54	3	8	-	43	-	-	-	-	-	1	53	-	91.5	
平成25年度	58	58	5	26	-	60	-	-	-	2	3	84	-	100.0		
平成26年度	48	45	-	21	-	51	-	-	-	-	-	62	-	93.8		
保 健 所	・	・	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	18	・	・	
委 託 分	・	・	-	21	-	20	-	-	-	-	-	-	42	・	・	
そ の 他	・	・	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	・	・	

注) 平成25年度以降の対象者数と受診者数は実人数, 検査数と健診結果数は延べ件数。

イ) 接触者健診実施状況

表1-(7)-イ 接触者健診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	ツ 反 検 査 数	Q F T 検 査 数	ツ 検 反 か つ 査 Q F T 数 (再掲)	エ ッ ク ス 線 検 査 数	喀 痰 検 査 数				健 診 結 果				要 医 療 率 (%)	受 診 率 (%)
							塗 抹 培 養		要 医 療	要 観 察	潜 在 性 結 核 感 染 症	異 常 な し				
							塗	抹					培	養		
平成24年度	165	154	-	76	-	78	-	-	-	2	1	151	-	93.3		
平成25年度	354	351	19	223	-	198	-	-	1	13	23	403	-	99.2		
平成26年度	166	160	-	136	-	61	-	-	-	-	10	177	-	96.4		
保 健 所	・	・	-	-	-	21	-	-	-	-	-	20	・	・		
委 託 分	・	・	-	136	-	40	-	-	-	-	10	148	・	・		
そ の 他	・	・	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	・	・		

注) 平成25年度以降の対象者数と受診者数は実人数, 検査数と健診結果数は延べ件数。

(8) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(8)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2)

(単位:件)

区分 年度	総 数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族			諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格												
平成24年度	182	181	1	54	54	-	82	82	-	27	27	-	15	14	1	2	2	-	-	-	-
平成25年度	98	97	1	48	48	-	2	2	-	19	19	-	28	27	1	1	1	-	-	-	-
平成26年度	119	119	-	61	61	-	10	10	-	28	28	-	16	16	-	4	4	-	-	-	-

表1-(8)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条)

(単位:件)

区分 年度	総 数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族			諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格												
平成24年度	23	23	-	1	1	-	1	1	-	4	4	-	16	16	-	1	1	-	-	-	-
平成25年度	27	27	-	2	2	-	-	-	-	6	6	-	18	18	-	-	-	-	1	1	-
平成26年度	28	28	-	-	-	-	-	-	-	9	9	-	17	17	-	2	2	-	-	-	-

(9) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(9)-ア 就業制限通知数
(単位:件)

年度	区分	総数
平成24年度		14
平成25年度		27
平成26年度		9

表1-(9)-イ 入院勧告数
(単位:件)

年度	区分	入院勧告数 (応急入院)	入院延長通知数 (本入院)
平成24年度		14	21
平成25年度		27	32
平成26年度		9	19

表1-(9)-ウ 入院措置数
(単位:件)

年度	区分	入院措置数
平成24年度		-
平成25年度		-
平成26年度		-

(10) ツベルクリン反応検査・QFT検査実施状況

表1-(10)-ア ツベルクリン反応検査実施状況
(単位:人)

年度	区分	ツ反検査数			発赤径			被検者の年齢			
		保健所	委託分	その他	陰性	30mm 未満	30mm 以上	0~5 歳	6~29 歳	30~49 歳	50歳 以上
平成24年度		1	2	-	3	-	-	3	-	-	-
平成25年度		24	-	-	23	-	1	6	18	-	-
平成26年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表1-(10)-イ QFT検査実施状況
(単位:人)

年度	区分	QFT検査数	結果			
			陽性	判定保留	陰性	判定不可
平成24年度		84	2	2	80	-
平成25年度		250	27	16	206	1
平成26年度		142	12	15	115	-

(11) エックス線検査実施状況

表1-(11) エックス線検査実施状況
(単位:人)

年度	区分	総数		接触者		管理	
		保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成24年度		67	199	51	45	16	154
平成25年度		122	293	105	70	17	223
平成26年度		78	278	52	78	26	200

(12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

表1-(12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

(単位：人)

項目		対象者数	受診者数	受診率(%)	B C G 接種数	コ 報 ッ ホ 告 現 象 数	間 接 撮 影 数	直 接 撮 影 数	喀 痰 検 査 数	発 見 患 者 数	発 あ 病 る の 恐 れ の 者 の 数
年度区分											
平成24年度		108,485	36,222	33.4	-	-	27,286	8,976	20	-	10
平成25年度		58,738	22,447	38.2	-	-	14,395	8,072	20	-	-
平成26年度		58,452	19,806	33.9	-	-	15,078	4,667	9	-	-
内 訳	高等学校以上※	1,302	1,298	99.7	-	-	1,097	201	-	-	-
	施 高齢者	917	902	98.4	-	-	316	586	-	-	-
	設 その他	119	119	100.0	-	-	60	59	-	-	-
	市 町	50,094	11,711	23.4	-	-	11,711	-	-	-	-
	事業所	6,020	5,776	95.9	-	-	1,894	3,821	9	-	-

※ 教職員については事業所として計上する。

※ 平成24年度分から市町の数値は肺がん検診分は含まないこととした。

2. 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2- (1) 1類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成26年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況 (結核は除く)

表2- (2) 2類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町
平成26年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2- (3) 3類感染症発生状況

(単位：人)

病類 年・市町	総数	3類感染症				
		コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
平成24年	6	-	-	6	-	-
平成25年	5	-	-	5	-	-
平成26年	1	-	-	1	-	-
館山市	-	-	-	-	-	-
鴨川市	-	-	-	-	-	-
南房総市	-	-	-	-	-	-
鋸南町	-	-	-	-	-	-
その他 (管外)	1	-	-	1	-	-

(4) 1類感染症及び2類感染症並びに3類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

表2- (4) -ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

(単位：調査(人), 検査(件))

病類 年度	疾患名	調査	検査(依頼)
平成26年度	-	-	-

表 2 - (4) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

（単位：調査（人），検査（件））

年度 \ 病類	疾患名	調査	検査（依頼）
平成 26 年度	-	-	-

表 2 - (4) - ウ 3 類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

（単位：調査（人），検便（件））

年度 \ 病類	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成 24 年度	16	18	-	-	-	-	16	18	-	-	-	-	1
平成 25 年度	20	21	-	-	-	-	20	21	-	-	-	-	-
平成 26 年度	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

(5) 4類感染症発生状況

ア全数把握対象感染症

表2-(5)-ア 4類感染症病発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
1	E型肝炎	-	-	-
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	3	-	-
4	エキノコックス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-
15	腎症候性出血熱	-	-	-
16	西部ウマ脳炎	-	-	-
17	ダニ媒介脳炎	-	-	-
18	炭疽	-	-	-
19	チクングニア熱	-	-	-
20	つつが虫病	12	10	10
21	デング熱	2	1	1
22	東部ウマ脳炎	-	-	-
23	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)	-	-	-
24	ニパウイルス感染症	-	-	-
25	日本紅斑熱	1	2	5
26	日本脳炎	-	-	-
27	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
28	Bウイルス病	-	-	-
29	鼻疽	-	-	-
30	ブルセラ病	-	-	-
31	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
32	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
33	発しんチフス	-	-	-
34	ボツリヌス症	-	-	-
35	マラリア	-	-	-
36	野兔病	-	-	-
37	ライム病	-	-	-
38	リッサウイルス感染症	-	-	-
39	リフトバレー熱	-	-	-
40	類鼻疽	-	-	-
41	レジオネラ症	3	6	4
42	レプトスピラ症	-	-	-
43	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

(6) 5類感染症発生状況

ア感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(6)-ア 5類感染症発生状況

(単位:人)

疾患名	平成24年	平成25年	平成26年
1 アメーバ赤痢	1	3	1
2 ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	-	-	1
3 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症*	-	-	1
4 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘブネエウマ脳炎、リフトバレー熱を除く)	-	-	-
5 クリプトスポリジウム症	-	-	-
6 クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	2
7 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-
8 後天性免疫不全症候群	4	4	1
9 ジアルジア症	-	-	-
10 侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	1
11 侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
12 侵襲性肺炎球菌感染症	-	8	5
13 水痘(入院例に限る。)*	-	-	-
14 播種性クリプトコックス症*	-	-	-
15 先天性風しん症候群	-	-	-
16 梅毒	1	5	5
17 破傷風	1	2	-
18 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
19 バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
20 風しん	-	9	-
21 麻しん	-	-	-
22 薬剤耐性アシネトバクター感染症*	-	-	-

*平成26年9月19日より追加

イ感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

1) 患者定点

表2-(6)-イ-1)-(ア) 患者定点医療機関数

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
7	4	1	1	1

表2－(6)－イ－1)－(イ) 定点把握対象疾患報告状況

(単位：人)

疾患名		平成24年	平成25年	平成26年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	1,137	1,551	1,694
2	性器クラミジア感染症	1	1	1
3	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	40	48	55
4	RSウイルス感染症	9	21	11
5	咽頭結膜熱	3	3	9
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	90	132	31
7	感染性胃腸炎	758	546	524
8	急性出血性結膜炎	1	-	1
9	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	-	3
10	細菌性髄膜炎	2	11	11
11	水痘	102	103	71
12	性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	1
13	尖圭コンジローマ	-	1	-
14	手足口病	17	182	69
15	伝染性紅斑	13	1	7
16	突発性発しん	41	40	43
17	百日咳	1	-	3
18	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	63	67	45
19	ヘルパンギーナ	38	24	54
20	マイコプラズマ肺炎	12	-	1
21	無菌性髄膜炎	17	24	16
22	薬剤耐性緑膿菌感染症	16	3	1
23	流行性角結膜炎	47	36	37
24	流行性耳下腺炎	4	15	32
25	淋菌感染症	-	-	1

2) 病原体定点

表2－(6)－イ－2) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区分	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
医療機関数	1	1	-	1
検体提供数	6	20	-	2

(7) 4類感染症及び5類感染症発生に伴う健康調査実施状況

表2-(7)-ア 4類感染症健康調査状況

(単位：人)

区分	疾患名	調査
平成26年度	つつが虫病	5
	デング熱	1
	日本紅斑熱	3
	レジオネラ症	6

表2-(7)-イ 5類感染症健康調査状況

(単位：人)

区分	疾患名	調査
平成26年度	感染性胃腸炎	95
	インフルエンザ	199

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査(人), 検便(件))

区分 年度	総数	管外での感染症発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による調査数	接触者及び同行者調査数	検疫通報に伴う検査実施者数	検出菌			
						コレラ	赤痢	O157	その他
平成24年度	1	1	-	-	3	-	-	-	-
平成25年度	1	1	-	-	1	-	-	-	-
平成26年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(9) その他

表2-(9) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位：件)

区分	届出施設数	届出患者数	措置			
			学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校	その他
平成24年度	81	825	40	37	4	-
平成25年度	96	908	33	59	4	-
平成26年度	64	570	27	37	-	-
幼稚園	5	40	2	3	-	-
小学校	47	416	18	29	-	-
中学校	12	114	7	5	-	-
高等学校	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

3. エイズ予防事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場所	活動内容	テーマ	対象	参加人員
平成26年7月8日 (火)	国立館山海上技術学校	講習会 同愛記念病院 助産師・思春期保健相談士 鎌田艶子	エイズ・性感染症予防	国立館山海上技術学校 3年生 教職員	38
平成26年7月9日 (水)	南房総市立富山中学校	講習会 ファミリー産院 看護師 小林啓子	大切にしたい 自分・こころ・からだ	南房総市立富山中学校 3年生 教職員	37
平成26年7月9日 (水)	館山市立第一中学校	講習会 亀田ファミリークリニック館山 医師 吉澤瑛子 松村伸 久保田希 渡邊祐登 新井大宏	「性」ってなんだろう？ それは、とっても大切な 「生き方」のはなし	館山市立第一中学校 3年生 教職員	68
平成26年7月9日 (水)	館山市立第二中学校	講習会 ファミリー産院 助産師 夏村真奈巳	大切にしたい 自分・こころ・からだ	館山市立第二中学校 3年生 教職員	143
平成26年7月9日 (水)	鋸南町立鋸南中学校	講習会 同愛記念病院 助産師・思春期保健相談士 鎌田艶子	エイズ・性感染症予防	鋸南町立鋸南中学校 3年生 教職員	64
平成26年7月16日 (水)	千葉県立安房特別支援学校	講習会 助産院 ねむねむ 助産師 根岸雄子	性行為感染症予防について	千葉県立安房特別支援学校 高等部1～3年生 教職員	34
平成26年7月17日 (木)	千葉県立安房高等学校	講習会 ファミリー産院 助産師 夏村真奈巳 看護師 宇山清美	エイズ・性感染症・思春期の性 について	千葉県立安房高等学校 1～3年生 教職員	770
平成26年7月17日 (木)	千葉県立館山総合高等学校 (定時制)	同愛記念病院 助産師・思春期保健相談士 鎌田艶子	思春期健康講座	千葉県立館山総合高等学校 (定時制) 1～4年生 教職員	63
平成26年12月17日 (水)	千葉県長狭高等学校 (定時制)	講習会 亀田総合病院 医師 遠見才希子	性に関する正しい知識及び 性感染症予防について	千葉県立長狭高等学校 (定時制) 1～4年生 教職員	38
平成26年12月18日 (木)	千葉県長狭高等学校	講習会 助産院 ねむねむ 助産師 根岸雄子	10代の性に大切なこと	千葉県長狭高等学校 2年生 教職員	170
平成26年12月19日 (金)	安房拓心高等学校	講習会 亀田総合病院 医師 遠見才希子	性に関する正しい知識及び 性感染症予防について	安房拓心高等学校 1～3年生 教職員	505
平成27年2月4日 (水)	安房特別支援学校館山豊分校	講習会 助産院 ねむねむ 助産師 根岸雄子	エイズ等性感染症について	安房特別支援学校館山豊分校 高等部1～2年生 教職員	23
平成27年3月3日 (火)	南房総市立千倉中学校	講習会 亀田ファミリークリニック館山 医師 菅長麗依 松村伸 山下宏充	性感染症予防・大切にしたい命	南房総市立千倉中学校 3年生 教職員	79
平成27年3月10日 (火)	館山市立房南中学校	講習会 助産院 ねむねむ 助産師 根岸雄子	性感染症について	館山市立房南中学校 3年生 教職員	26

イ 街頭キャンペーン等開催状況

表3-(1)-イ 街頭キャンペーン等開催実施状況

月 日	主 な 内 容
平成26年11月25日～12月19日	学校訪問、リーフレット等配布 大学：城西国際大学観光学部 専門学校 安房医療福祉専門学校 高等学校：千葉県立長狭高等学校（全日制）、千葉県立長狭高等学校（定時制）、 千葉県立安房拓心高等学校、安房西高等学校 中学校：鴨川市立鴨川中学校、鴨川市立長狭中学校、鴨川市立安房東中学校 小学校：館山市立那古小学校、館山市立豊房小学校、鴨川市江見小学校、鴨川市立田原小学校、 鴨川市立小湊小学校、鴨川市立長狭小学校、南房総市立富山小学校

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度 年齢階級		性別	相談方法	男	女	小 計	合 計
平成 24 年度		電話相談		8	1	9	69
		来所相談		32	28	60	
		その他		-	-	-	
平成 25 年度		電話相談		-	-	-	56
		来所相談		35	21	56	
		その他		-	-	-	
平成 26 年度		電話相談		-	-	-	84
		来所相談		55	29	84	
		その他		-	-	-	
年 齡 階 級	～19歳	電話相談		-	-	-	84
		来所相談		3	10	13	
		その他		-	-	-	
	20歳～29歳	電話相談		-	-	-	
		来所相談		12	5	17	
		その他		-	-	-	
	30歳～39歳	電話相談		-	-	-	
		来所相談		14	4	18	
		その他		-	-	-	
	40歳～49歳	電話相談		-	-	-	
		来所相談		11	1	12	
		その他		-	-	-	
	50歳～59歳	電話相談		-	-	-	
		来所相談		1	3	4	
		その他		-	-	-	
	60歳～69歳	電話相談		-	-	-	
		来所相談		6	3	9	
		その他		-	-	-	
	70歳～	電話相談		-	-	-	
		来所相談		7	3	10	
		その他		-	-	-	
不 明	電話相談		-	-	-		
	来所相談		1	-	1		
	その他		-	-	-		

(3) HIV抗体検査他性感染症検査

表3-(3) HIV抗体検査他性感染症検査受付状況

(単位：件)

年度	性別	HIV抗体検査			クラミジア抗体検査			梅毒血清検査			B型肝炎検査			C型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成24年度		59	32	27	54	29	25	54	29	25	55	29	26	55	29	26
平成25年度		48	29	19	47	28	19	47	28	19	51	29	22	48	28	20
平成26年度		74	50	24	72	47	25	72	47	25	78	51	27	78	51	27

(4) エイズ相談内容の状況

表3-(4) エイズ相談内容の状況

(単位：件)

相談者の区分	男性	女性	合計
同性間性行為による感染を心配する者	-	-	-
異性間性行為による感染を心配する者	36	19	55
その他の性行為による感染を心配する者	-	-	-
輸血による感染を心配する者	-	-	-
家族、友人の感染を心配する者	-	-	-
母子感染を心配する者	-	-	-
医療機関内感染を心配する者	2	1	3
日常生活での感染を心配する者	8	3	11
一般的なエイズに関する知識、情報を求めるもの	7	6	13
その他	8	4	12
合計	61	33	94

相談内容	男性	女性	合計
エイズウイルス・疫学に関すること	11	4	15
患者・感染者の発生状況に関すること	8	2	10
症状・発生機序に関すること	9	3	12
検査に関すること	34	21	55
診断（方法）・治療に関すること	7	3	10
感染経路に関すること	8	3	11
社会の差別や偏見に関すること	-	-	-
行政のエイズ対策に関すること	-	-	-
エイズ予防法に関すること	-	-	-
その他	-	3	3
合計	77	39	116

相談者のうち外国人の人数	男性	1	女性	-	計	1
--------------	----	---	----	---	---	---

4. 肝炎対策事業

(1) 肝炎治療特別推進事業

ア インターフェロン治療

表4－(1)－ア インターフェロン治療受給証交付者数

(単位：人)

年 度	B型肝炎	C型肝炎		
		セロタイプ1	セロタイプ2	判定不能
平成24年度	-	10	8	2
平成25年度	-	9	9	-
平成26年度	-	22	8	-
館 山 市	-	7	6	-
鴨 川 市	-	2	1	-
南 房 総 市	-	10	1	-
鋸 南 町	-	3	-	-

イ 核酸アナログ製剤治療

表4－(1)－イ 核酸アナログ製剤治療受給証交付者数

(単位：人)

年 度	B型肝炎	
	新規	更新
平成24年度	5	21
平成25年度	8	27
平成26年度	5	32
館 山 市	1	12
鴨 川 市	2	7
南 房 総 市	2	12
鋸 南 町	-	1

ウ インターフェロンフリー治療

表4-(1)-ウ インターフェロンフリー治療受給証交付者数

(単位：人)

年 度	C型肝炎	
	セロタイプ1	セロタイプ2
平成24年度	-	-
平成25年度	-	-
平成26年度	8	-
館 山 市	2	-
鴨 川 市	2	-
南 房 総 市	2	-
鋸 南 町	2	-

5. 難病法に基づく事業等

難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号。以下「難病法」という。)に基づく医療費助成制度が平成27年1月1日から施行された事に伴い、特定疾患治療研究事業で対象とされてきた特定疾患のうち、難病法に基づく特定医療費の支給対象となる指定難病以外の疾患(スモン・難治性の肝炎のうち劇症肝炎・重症急性膵炎・プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る))については、引き続き医療費助成を行った。

(1) ア 特定疾患治療研究費受給者状況(平成26年12月末時点)

表5-(1)-ア 特定疾患治療研究費受給者状況

疾患名	年度 市町別		
	平成 24 年 度	平成 25 年 度	平成 26 年 度
総 数	993	1,076	1,031
1 ベーチェット病	34	38	32
2 多発性硬化症	24	24	22
3 重症筋無力症	23	24	21
4 全身性エリテマトーデス	98	101	97
5 スモン	-	-	-
6 再生不良性貧血	10	10	11
7 サルコイドーシス	26	31	35
8 筋萎縮性側索硬化症	9	11	7
9 強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	94	111	104
10 特発性血小板減少性紫斑病	22	23	22
11 結節性動脈周囲炎	18	20	18
12 潰瘍性大腸炎	84	96	105
13 大動脈炎症候群	6	6	5
14 ヒュルガー病	6	6	6
15 天疱瘡	8	7	6
16 脊髄小脳変性症	23	24	23
17 クロン病	34	37	38
18 難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	1	-
19 悪性関節リウマチ	27	26	24
20 バンケンソ病関連疾患	151	165	162
21 アミロイドーシス	1	2	4
22 後縦靭帯骨化症	65	69	77
23 ハチントン病	2	2	2
24 モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	12	10	14
25 ウェゲナー肉芽腫症	8	8	7
26 特発性拡張型(うっ血型)心筋症	22	25	25
27 多系統萎縮症	12	16	14
28 表皮水疱症	-	-	-
29 膿胞性乾癬	3	2	2
30 広範脊柱管狭窄症	8	8	8
31 原発性胆汁性肝硬変	16	16	10
32 重症急性膵炎	7	10	2
33 特発性大腿骨頭壊死症	21	20	18
34 混合性結合組織病	10	9	9
35 原発性免疫不全症候群	1	1	1
36 特発性間質性肺炎	10	13	7
37 網膜色素変性症	42	39	30
38 プリオン病	-	1	1
39 肺動脈性肺高血圧症	2	2	3
40 神経繊維種症Ⅰ型Ⅱ型	6	6	7
41 亜急性硬化性全脳炎	-	-	-
42 バッドキアリ症候群	-	-	-
43 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2	2	2
44 ライゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-
45 副腎白質ジストロフィー	-	-	-
46 家族性高コレステロール血症	-	-	-
47 脊髄性筋萎縮症	1	1	1
48 球脊髄性筋萎縮症	2	3	3
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	7	7	7
50 肥大型心筋症	2	2	5
51 拘束型心筋症	-	-	-
52 ミトコンドリア病	-	1	1
53 リンパ脈管筋腫症(LAM)	-	-	-
54 重症多形滲出性紅斑(急性期)	-	1	-
55 黄色靭帯骨化症	9	14	12
56 間脳下垂体機能障害(PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体制TSH分泌異常症、クッシング病、先端肥大症、下垂体機能低下症)	25	25	21

イ 指定難病医療費助成制度受給者状況(平成27年1月以降3月末時点)

表5-(1)-イ 指定難病医療費助成制度受給者状況

疾患名	年度	平 成 26 年 度	館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町
	市町別					
総 数		1,073	363	313	329	68
1 球脊髄性筋萎縮症		3	-	-	3	-
2 筋萎縮性側索硬化症		9	1	3	4	1
3 脊髄性筋萎縮症		1	1	-	-	-
4 原発性側索硬化症		-	-	-	-	-
5 進行性核上性麻痺		5	1	1	3	-
6 パーキンソン病		162	51	40	61	10
7 大脳皮質基底核変性症		2	2	-	-	-
8 ハンチントン病		2	-	1	1	-
9 神経有棘赤血球症		-	-	-	-	-
10 シャルコー・マリー・トゥース病		1	1	-	-	-
11 重症筋無力症		22	8	6	4	4
12 先天性筋無力症候群		-	-	-	-	-
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎		23	6	2	13	2
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー		7	2	2	3	-
15 封入体筋炎		1	-	1	-	-
16 クロウ・深瀬症候群		-	-	-	-	-
17 多系統萎縮症		14	3	6	4	1
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)		24	9	5	7	3
19 ライソゾーム病		-	-	-	-	-
1 Gaucher病		-	-	-	-	-
2 Niemann-Pick病A、B型		-	-	-	-	-
3 Niemann-Pick病C型		-	-	-	-	-
4 GM1 ガングリオシドーシス		-	-	-	-	-
5 GM2 ガングリノシドーシス		-	-	-	-	-
6 Krabbe病 Tay-Sachs病、Sandhoff病、AB型		-	-	-	-	-
7 異染性白質ジストロフィー		-	-	-	-	-
8 マルチプルサルファターゼ欠損症		-	-	-	-	-
9 Farber病		-	-	-	-	-
10 Hurler/Schei症候群		-	-	-	-	-
11 Hunter症候群		-	-	-	-	-
12 Sanfilippo症候群		-	-	-	-	-
13 Morquio症候群		-	-	-	-	-
14 Maroteaux-Lamy症候群		-	-	-	-	-
15 Sly病		-	-	-	-	-
16 ヒアルロニダーゼ欠損症		-	-	-	-	-
17 シアリドーシス		-	-	-	-	-
18 ガラクトシアリドーシス		-	-	-	-	-
19 ムコリペドーシスII型、III型		-	-	-	-	-
20 α-マンノシドーシス		-	-	-	-	-
21 β-マンノシドーシス		-	-	-	-	-
22 フコシドーシス		-	-	-	-	-
23 アスパルチルグルコサミン尿症		-	-	-	-	-
24 Schindler病/神崎病		-	-	-	-	-
25 Pompe病		-	-	-	-	-
26 Wolman病		-	-	-	-	-
27 Danon病		-	-	-	-	-
28 遊離シアル酸蓄積症		-	-	-	-	-
29 セロイドリポフスチノーシス		-	-	-	-	-
30 Fabry病		-	-	-	-	-
31 シスチン症		-	-	-	-	-
20 副腎白質ジストロフィー		-	-	-	-	-
21 ミトコンドリア病		1	1	-	-	-
22 もやもや病		14	5	3	5	1
23 プリオン病		1	-	1	-	-
24 亜急性硬化性全脳炎		-	-	-	-	-
25 進行性多巣性白質脳症		1	1	-	-	-
26 HTLV-1関連脊髄症		-	-	-	-	-

27	特発性基底核石灰化症	-	-	-	-	-
28	全身性アミロイドーシス	5	3	2	-	-
	1 免疫性	-	-	-	-	-
	2 家族性	-	-	-	-	-
29	ウルリッヒ病	-	-	-	-	-
30	遠位型ミオパチー	-	-	-	-	-
31	ベスレムミオパチー	-	-	-	-	-
32	自己貪食空胞性ミオパチー	-	-	-	-	-
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	-	-	-	-	-
34	神経線維腫症	8	3	4	1	-
	1 I型	-	-	-	-	-
	2 II型	-	-	-	-	-
35	天疱瘡	6	2	2	2	-
36	表皮水疱症	-	-	-	-	-
37	膿胞性乾癬（汎発型）	2	1	-	1	-
38	ステイーヴンス・ジョンソン症候群	-	-	-	-	-
39	中毒性表皮壊死症	-	-	-	-	-
40	高安動脈炎	5	1	1	3	-
41	巨細胞性動脈炎	-	-	-	-	-
42	結節性多発動脈炎	2	1	1	-	-
43	顕微鏡的多発血管炎	17	3	9	5	-
44	多発血管炎性肉芽腫症	7	2	3	2	-
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	-	-	-	-	-
46	悪性関節リウマチ	24	6	9	7	2
47	パージャヤー病	6	-	3	3	-
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	-	-	-	-	-
49	全身性エリテマトーデス	99	36	37	22	4
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	25	8	7	6	4
51	全身性強皮症	79	25	16	29	9
52	混合性結合組織病	10	4	2	2	2
53	シェーグレン症候群	1	-	-	1	-
54	成人スチル病	1	1	-	-	-
55	再発性多発軟骨炎	-	-	-	-	-
56	パーチェット病	33	15	6	8	4
57	特発性拡張型心筋症	26	15	4	6	1
58	肥大型心筋症	5	2	2	1	-
59	拘束型心筋症	-	-	-	-	-
60	再生不良性貧血	11	7	4	-	-
61	自己免疫性溶血性貧血	-	-	-	-	-
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	-	-	-	-	-
63	特発性血小板減少性紫斑病	22	10	7	4	1
64	血栓性血小板減少性紫斑病	-	-	-	-	-
65	原発性免疫不全症候群	1	-	1	-	-
66	IgA腎症	1	-	-	1	-
67	多発性嚢胞腎	1	-	1	-	-
68	黄色靭帯骨化症	13	5	1	6	1
69	後縦靭帯骨化症	84	29	30	21	4
70	広範脊柱管狭窄症	8	1	4	3	-
71	特発性大腿骨頭壊死症	19	8	3	6	2
72	下垂体性ADH分泌異常症	1	-	-	1	-
	1 SIADH	-	-	-	-	-
	2 中枢性尿崩症	-	-	-	-	-
73	下垂体性TSH分泌亢進症	1	-	-	1	-
74	下垂体性PRL分泌亢進症	1	-	1	-	-
75	クッシング病	-	-	-	-	-
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	-	-	-	-	-
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	7	1	2	2	2
78	下垂体前葉機能低下症	12	5	4	3	-
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	-	-	-	-	-
80	甲状腺ホルモン不応症	-	-	-	-	-
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	-	-	-
82	先天性副腎低形成症	-	-	-	-	-
83	アジソン病	-	-	-	-	-
84	サルコイドーシス	35	7	15	12	1
85	特発性間質性肺炎	9	2	5	1	1
86	肺動脈性肺高血圧症	3	2	1	-	-
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	-	-	-	-	-
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2	1	1	-	-
89	リンパ脈管筋腫症	-	-	-	-	-
90	網膜色素変性症	30	9	10	11	-
91	パッド・キアリ症候群	-	-	-	-	-

92	特発性門脈圧亢進症	-	-	-	-	-
93	原発性胆汁性肝硬変	10	7	1	2	-
94	原発性硬化性胆管炎	-	-	-	-	-
95	自己免疫性肝炎	1	1	-	-	-
96	クローン病	39	12	17	9	1
97	潰瘍性大腸炎	106	34	26	39	7
98	好酸球性消化管疾患	-	-	-	-	-
	新生児—乳児	-	-	-	-	-
	小児—成人	-	-	-	-	-
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1	1	-	-	-
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	-	-	-	-	-
101	腸管神経節細胞僅少症	-	-	-	-	-
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	-	-	-	-	-
103	CFC症候群	-	-	-	-	-
104	コステロ症候群	-	-	-	-	-
105	チャージ症候群	-	-	-	-	-
106	クリオピリン関連周期熱症候群	-	-	-	-	-
107	全身型若年性特発性関節炎	-	-	-	-	-
108	TNF受容体関連周期性症候群	-	-	-	-	-
109	非典型溶血性尿毒症症候群	-	-	-	-	-
110	ブラウ症候群	-	-	-	-	-

(2) 特定疾患重症患者認定者数

平成26年12月31日において特定疾患治療研究事業による医療に関する給付が行われるべき療養を受けていた者であって、難病法の施行の日から継続して受診者であり、かつ、特定疾患治療研究事業における重症患者に該当する場合には、平成29年12月31日まで重症患者認定を行うこととなっている。

表5- (2) 特定疾患重症患者認定者数

疾患名	年度 市町別			館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町
	平 成 24 年 度	平 成 25 年 度	平 成 26 年 度				
総 数	176	191	171	56	54	54	7
1 へーチェット病	4	4	2	1	-	1	-
2 多発性硬化症	5	6	6	1	2	3	-
3 重症筋無力症	-	1	1	1	-	-	-
4 全身性エリテマトーデス	8	8	8	4	4	-	-
5 スモン	-	-	-	-	-	-	-
6 再生不良性貧血	-	-	-	-	-	-	-
7 サルコイドーシス	5	7	9	-	3	5	1
8 筋萎縮性側索硬化症	6	7	6	-	2	4	-
9 強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	1	3	3	1	1	1	-
10 特発性血小板減少性紫斑病	-	-	-	-	-	-	-
11 結節性動脈周囲炎	2	2	2	1	1	-	-
12 潰瘍性大腸炎	-	-	-	-	-	-	-
13 大動脈炎症候群	2	2	2	1	-	1	-
14 ビュルガー病	2	2	1	-	1	-	-
15 天疱瘡	-	-	-	-	-	-	-
16 脊髄小脳変性症	13	15	15	6	4	3	2
17 クローン病	1	1	1	-	-	1	-
18 難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	1	-	-	-	-	-
19 悪性関節リウマチ	12	12	11	3	5	3	-
20 ハーキンソン病関連疾患	31	29	30	15	7	7	1
21 アミロイドーシス	1	1	2	1	1	-	-
22 後縦靭帯骨化症	19	20	19	6	8	4	1
23 ハンチントン病	2	2	2	-	1	1	-
24 ミヤマイ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	2	1	1	1	-	-	-
25 ウェゲナー肉芽腫症	-	-	-	-	-	-	-
26 特発性拡張型(うっ血型)心筋症	7	8	8	5	1	2	-
27 多系統萎縮症	8	8	9	2	3	3	1
28 表皮水疱症	-	-	-	-	-	-	-
29 膿胞性乾癬	-	-	-	-	-	-	-
30 広範脊柱管狭窄症	4	4	4	-	2	2	-
31 原発性胆汁性肝硬変	-	-	1	-	1	-	-
32 重症急性膵炎	7	10	-	-	-	-	-
33 特発性大腿骨頭壊死症	3	4	1	-	-	1	-
34 混合性結合組織病	-	1	1	-	-	-	1
35 原発性免疫不全症候群	-	-	-	-	-	-	-
36 特発性間質性肺炎	2	1	-	-	-	-	-
37 網膜色素変性症	25	23	17	4	6	7	-
38 プリオン病	-	1	1	-	1	-	-
39 肺動脈性肺高血圧症	-	-	-	-	-	-	-
40 神経繊維種症 I 型 II 型	-	-	-	-	-	-	-
41 亜急性硬化性全脳炎	-	-	-	-	-	-	-
42 バッドキアリ症候群	-	-	-	-	-	-	-
43 慢性血栓性肺高血圧症	-	-	-	-	-	-	-
44 ライソゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-	-	-	-	-
45 副腎白質ジストロフィー	-	-	-	-	-	-	-
46 家族性高コレステロール血症	-	-	-	-	-	-	-
47 脊髄性筋萎縮症	1	1	1	1	-	-	-
48 球脊髄性筋萎縮症	2	2	2	-	-	2	-
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1	1	1	-	-	1	-
50 肥大型心筋症	-	-	1	-	-	1	-
51 拘束型心筋症	-	-	-	-	-	-	-
52 ミトコンドリア病	-	-	-	-	-	-	-
53 リンパ脈管筋腫症(LAM)	-	-	-	-	-	-	-
54 重症多形滲出性紅斑(急性期)	-	1	-	-	-	-	-
55 黄色靭帯骨化症	-	2	3	2	-	1	-
56 間脳下垂体機能障害(PRL 分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH 分泌異常症、下垂体制 TSH 分泌異常症、クッシング病、先端肥大症、下垂体機能低下症)	-	-	-	-	-	-	-

(3) 特定疾患特別介護手当支給状況

表5- (3) 特定疾患特別介護手当支給状況

(単位：件)

区分	年度			館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度				
特定疾患特別 介護手当支給件数	52	56	40	11	14	12	3

(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表5- (4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

(単位：件)

年度	市町別 総 数	館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町
平成25年度	2	2	-	-	-
平成26年度	3	2	1	-	-

(5) 難病相談事業

難病患者や家族等に対し、医療及び療養生活に関する相談を行い、疾患に対する不安の解消と生活の質の向上を図ることを目的に実施した。

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表5- (5) -ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

(単位：人)

区分 年度	支援計画 策定実施 件数	支援計画 評価実施 件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成24年度	4	1	6	-	8	8	11	37
平成25年度	1	1	3	-	1	-	7	7
平成26年度	1	1	3	-	1	-	5	6

イ 相談内容状況

表5- (5) -イ 相談内容実施状況

(単位：人)

内 容	平成24年度	平成25年度	平成26年度
相談者数(延)	1,047	1,172	1,570
申 請 等	793	1,003	1,442
医 療	125	31	69
家 庭 看 護	86	63	38
福 祉 制 度	2	27	15
就 学 支 援	-	1	3
就 学 支 援	-	-	-
食 事・栄 養	39	14	1
歯 科	-	-	-
そ の 他	2	33	2

ウ 医療相談事業

表5 - (5) -ウ 医療相談事業実施状況

疾患名	年 月 日	主 な 内 容	参加者数 (延)
福祉制度	平成26年9月2日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保険労務士講話 「障害年金について」 ・ 安房地域難病相談・支援センター職員講話 「安房地域難病相談・支援センターについて」 ・ 個別相談 	特定疾患患者 2名 その他疾患患者 2名 家族等 3名 医療福祉関係者 9名 計16名
神経難病	平成26年10月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理栄養士講話 「飲み込みやすい食事の工夫」 ・ 神経内科医講話 「病気と療養生活について」 ・ 質疑応答 	患者 3名 家族等 4名 医療福祉関係者 2名 計9名
膠原病	平成27年3月5日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師講話 「歯周病と膠原病」 ・ 歯科衛生士講話 「膠原病とお口の中～その付き合い方とケアの方法について～」 ・ 個別相談 	特定疾患患者 21名 その他疾患患者 2名 家族等 8名 医療福祉関係者 3名 計34名

(注) 患者家族のつどいも含む。

エ 訪問診療等事業

表5-(5)-エ 訪問診療等事業実施状況

(単位：件)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成24年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成25年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成26年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーション含む。

オ 訪問指導事業

表5-(5)-オ 訪問指導事業実施状況

(単位：件)

疾患名	年度		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総数	187	229	164
ベーチエット病	1	3	-
多重発性硬化症	2	-	1
重症筋無力症	-	-	-
全身性エリテマトーデス	1	16	5
再生不良性貧血	1	1	-
サルコイドーシス	-	3	1
筋萎縮性側索硬化症	48	34	42
強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	4	5	1
特発性血小板減少性紫斑病	1	3	-
結節性動脈周囲炎	-	-	-
潰瘍性大腸炎	-	4	-
大動脈炎症候群	1	1	-
ビュルガー病	2	2	3
脊髄小脳変性症	17	21	21
クローン病	1	-	-
悪性関節リウマチ	18	14	3
パーキンソン病関連疾患	37	46	48
アミロイドーシス	-	1	1
後縦靭帯骨化症	19	25	10
ハンチントン病	5	1	-
モヤモヤ病	-	-	-
ウエゲナー肉芽腫症	-	2	-
特発性拡張型心筋症	3	5	1
多系統萎縮症	3	5	4
広範脊柱管狭窄症	-	4	1
特発性大腿骨頭壊死症	1	3	-
特発性間質性肺炎	1	-	-
網膜色素変性症	16	20	10
球脊髄性筋萎縮症	5	6	8
慢性炎症性脱髄性多発神経炎	-	2	-
黄色靭帯骨化症	-	2	3
間脳下垂体機能障害	-	-	1

カ 訪問相談事業

ア) 訪問相談員派遣状況

表 5 - (5) - カーア) 訪問相談員派遣状況

年度 \ 区分	人 数	回 数	実人員	延人員
平成24年度	5	23	7	42
平成25年度	5	22.5	7	42
平成26年度	5	25.5	8	46

イ) 訪問相談員育成事業

表 5 - (5) - カーイ) 訪問相談員育成実施状況

年度 \ 区分	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数
平成24年度	-	-	-	-
平成25年度	-	-	-	-
平成26年度	-	-	-	-

6. 原爆被爆者対策事業

(1) 被爆者手帳交付状況

表7- (1) 被爆者手帳交付状況

(単位：件)

区分 年度	前年度末 手帳交付数	新 規	転 入	転 出	死 亡	当該年度末 手帳交付数
平成24年度	31 (2)	-	1	1	2	29 (2)
平成25年度	29 (2)	-	-	-	2	27 (2)
平成26年度	27 (2)	-	3	-	5	25 (2)
館 山 市	12 (1)	-	2	-	2	12 (1)
鴨 川 市	7 (1)	-	-	-	2	5 (1)
南 房 総 市	7 (-)	-	1	-	-	8 (-)
鋸 南 町	1 (-)	-	-	-	1	0 (-)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表7- (2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

年 度	施 設	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数	
平成24年度	保健所	前期	31	10	32.3	6
		後期	30	9	30.0	4
	委託医療機関	・	2	・	1	
平成25年度	保健所	前期	29	14	48.3	6
		後期	27	10	37.0	0
	委託医療機関	・	2	・	2	
平成26年度	保健所	前期	28	11	39.3	5
		後期	24	10	41.7	5
	委託医療機関	・	2	・	2	

(3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

表7- (3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

(単位：件)

区分	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総 数		25	25	30
医 療 特 別 手 当		1	-	-
特 別 手 当		1	1	1
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当		-	-	-
健 康 管 理 手 当		21	21	23
保 健 手 当		1	1	1
介 護 手 当		-	-	-
葬 祭 料		1	2	5
健 康 手 当		26	26	26

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

7. 食品衛生事業

(1) 監視指導実施状況

表7-(1)-ア 許可を要する食品営業施設の状況

区 分 年度・業種	施 設 数	許可件数		不 許 可 件 数	廃 業 件 数	監 視 件 数	無 許 可 件 数
		継 続	新 規				
平成 24 年度	4,296	486	309	-	332	4,429 (2,558)	-
平成 25 年度	4,256	485	263	-	303	4,386 (2,312)	-
平成 26 年度	4,249	545	308	-	315	4,249 (2,054)	-
飲食店営業							
一般食堂・レストラン等	789	104	43	-	51	776 (368)	-
仕出し屋・弁当屋	159	19	10	-	11	203 (105)	-
旅館	461	86	5	-	23	478 (238)	-
その他の	1,082	133	136	-	135	959 (417)	-
小計	2,491	342	194	-	220	2,416 (1,128)	-
菓子(パンを含む)製造業	293	25	29	-	17	307 (155)	-
乳処理業	4	-	2	-	1	6 (5)	-
特別牛乳さく取処理業	-	-	-	-	-	- (-)	-
乳製品製造業	4	-	-	-	-	9 (7)	-
集乳業	2	-	-	-	-	2 (-)	-
魚介類販売業	319	41	11	-	17	334 (159)	-
魚介類せり売り営業	14	3	-	-	-	16 (5)	-
魚肉ねり製品製造業	3	-	-	-	-	4 (3)	-
食品の冷凍又は冷蔵業	30	5	-	-	3	52 (37)	-
かん詰又はびん詰食品製造業	4	1	-	-	-	4 (1)	-
喫茶店営業	188	20	21	-	8	131 (63)	-
あん類製造業	4	2	1	-	-	10 (9)	-
アイスクリーム類製造業	46	5	6	-	7	57 (25)	-
乳類販売業	383	49	19	-	23	387 (191)	-
食肉処理業	13	1	1	-	1	14 (7)	-
食肉販売業	206	24	12	-	11	209 (100)	-
食肉製品製造業	3	-	-	-	-	8 (8)	-
乳酸菌飲料製造業	1	-	-	-	-	4 (3)	-
食用油脂製造業	-	-	-	-	-	- (-)	-
マーガリン又はショートニング製造業	-	-	-	-	-	- (-)	-
みそ製造業	21	1	4	-	1	18 (10)	-
醤油製造業	1	-	-	-	-	1 (-)	-
ソース類製造業	5	1	1	-	-	5 (4)	-
酒類製造業	4	1	-	-	-	6 (3)	-
豆腐製造業	21	3	-	-	1	30 (17)	-
納豆製造業	3	-	-	-	-	9 (8)	-
めん類製造業	10	1	-	-	-	13 (5)	-
そうざい製造業	150	15	7	-	3	161 (84)	-
添加物製造業	1	-	-	-	-	4 (3)	-
食品の放射線照射業	-	-	-	-	-	- (-)	-
清涼飲料水製造業	2	2	-	-	-	4 (3)	-
氷雪製造業	12	-	-	-	-	14 (5)	-
氷雪販売業	11	3	-	-	2	14 (6)	-

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

表7- (1) -イ 許可を要しない食品関係営業施設の状況

(単位：件)

区分 年度・業種		施設数	監視件数	指導票交付	処分件数					口頭説明
					営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄	その他	
平成24年度		2,542	2,716 (1,642)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	11(6)
平成25年度		2,594	2,832 (1,416)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	8(-)
平成26年度		2,575	2,675 (1,452)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
給食施設	学校	6	7 (6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	病院・診療所	10	9 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	事業所	2	2 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	その他	47	49 (38)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
	小計	65	67 (51)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
	乳さく取業	220	1 (1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	食品製造業	66	87 (59)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	野菜果物販売業	189	248 (147)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	そうざい販売業	369	438 (245)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	菓子(パンを含む)販売業	544	592 (308)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	食品販売業(上記以外)	701	725 (364)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	添加物(第7条第1項の規定により規格の定められたものを除く)の製造業	4	8 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	添加物販売業	147	199 (117)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	氷雪採取業	-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	器具容器包装等製造又は販売業	270	310 (155)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

表7- (1) -ウ ふぐ営業施設の状況

(単位：件)

区分 年度・業種		施設数	認証件数	不認証件数	廃止件数	監視件数	指導票交付	処分件数					口頭説明
								認証取消	営業禁止	営業停止	措置	その他	
平成24年度		38	2	-	3	22(12)	-	-	-	-	-	-	
平成25年度		38	1	-	1	32(16)	-	-	-	-	-	-	
平成26年度		41	3	-	-	42(20)	-	-	-	-	-	-	
飲食店営業		28	2	-	-	30(15)	-	-	-	-	-	-	
魚介類販売業		13	1	-	-	12(5)	-	-	-	-	-	-	
水産加工・その他		-	-	-	-	-(-)	-	-	-	-	-	-	

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

(2) 収去試験結果の状況

表7-(2)-ア 食品等の収去試験状況

(単位:件)

区分	収去 検体 数	不適 検体 数	不適理由					その他	
			生 菌 数	大 腸 菌 群	異 物	添 加 物 使 用 基 準	法 定 外 添 加 物		
年度・収去品目									
平成24年度	397 (397)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
平成25年度	342 (342)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
平成26年度	325 (325)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚介類	27 (27)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	5 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	3 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	冷凍直前未加熱の加熱後 摂取冷凍食品	10 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	生食用冷凍鮮魚介類	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	小計	18 (18)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く)	6 (6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
肉・卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	7 (7)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳製品	3 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類加工品(アイスクリーム類を 除き、マーガリンを含む)	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
アイスクリーム類・氷菓	5 (5)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	10 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜類果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	61 (61)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓子類	70 (70)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清涼飲料水	1 (1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
酒精飲料水	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷雪	2 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
水	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
缶詰びん詰食品	3 (3)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
その他の食品	110 (110)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添加物	化学的合成品及びその製 剤	2 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	その他の添加	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器具及び容器包装	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
おもちゃ	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
その他	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

表7-(2)-イ 乳類の収去試験の状況

(単位：件)

区分 年度・収去品目	収去 検体 数	不適 検体 数	不適理由							備 考
			無 脂 乳 固 形 分	乳 脂 肪 分	比 重	酸 度	細 菌 数	大 腸 菌 群	そ の 他	
平成 24 年度	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
平成 25 年度	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
平成 26 年度	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
生 乳	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
牛 乳	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
部 分 脱 脂 乳	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
加 工 乳	脂肪分 3%以上	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	脂肪分 3%未満	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
そ の 他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

表7-(2)-ウ 簡易検査実施状況

(単位：件)

区分 年 度	実 施 検 体 数					不適検体数
	計	食 品	容器包装	水	そ の 他	
平成 24 年度	397 (328)	- (-)	206 (196)	191 (132)	- (-)	56 (51)
平成 25 年度	419 (326)	- (-)	225 (199)	186 (119)	8 (8)	76 (65)
平成 26 年度	458 (386)	- (-)	295 (264)	162 (122)	1 (-)	87 (86)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

(3) 違反食品等発見状況

表7- (3) 違反食品等発見状況

(単位：件)

区分 年度・条項	県 内 産	県 外 産	計	処 置				
				廃 棄	再 生 転 用	適 正 改 善	返 品 回 収	在 庫 な し
平成 24 年度	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
平成 25 年度	1 (1)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)
平成 26 年度	1 (1)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)
6条1号(腐敗・変敗)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
2号(有毒・有害)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
3号(病原微生物)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
4号(不潔・異物)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
小 計	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
11条2項(基準・規格)	1 (1)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)
11条3項(農薬残留基準)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
19条2項(表 示)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

(4) 食中毒発生状況

表7- (4) 食中毒発生状況

(単位：件)

区分 年度	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原因食品			病因物質			備 考
				弁 当	そ の 他	不 明	腸 炎 ビ ブ リ オ	そ の 他	不 明	
平成 24 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 25 年度	3	94	-	-	3	-	-	3	-	A群ロタウイルス、カンピロバクター・ジェジュニ、サポウイルス
平成 26 年度	2	9	-	-	2	-	1	1	-	腸炎ビブリオ、ノロウイルス

(原因施設) 飲食店営業2件

(5) 食品関係苦情処理状況

表7-(5) 食品関係苦情処理状況

(単位：件)

区分 食品等分類	総 数	原 因							
		異 物 混 入	腐 敗 変 敗	異 味 異 臭	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他
平成 24 年度	27(2)	4(1)	-(-)	-(-)	1(-)	3(-)	5(-)	1(-)	13(1)
平成 25 年度	40(4)	10(1)	1(-)	-(-)	2(-)	2(-)	7(-)	2(1)	16(2)
平成 26 年度	31(-)	7(-)	-(-)	2(-)	-(-)	5(-)	3(-)	1(-)	13(-)
魚介類及びその加工品	2(-)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
肉卵類及びその加工品	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類及びその加工品	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)
穀類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜・果物類及びその加工品	2(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)
菓 子 類	2(-)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清 涼 飲 料 水	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ の 他 の 食 品	7(-)	3(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	2(-)
施 設	16(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	4(-)	3(-)	-(-)	9(-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

(6) 免許資格等の交付届出状況

表7-(6)-ア 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況

(単位：件)

区分 免許	名簿登録 総 数	交 付	転 入	返 納	転 出	再 交 付	書換交付
製 菓 衛 生 師	181	3	-	-	-	-	-
ふ ぐ 処 理 師	177	2	-	-	-	-	-

表7-(6)-イ 食品衛生管理者及び食品衛生責任者届出状況

(単位：件)

区分 資 格	現 員 総 数	要 許 可 施 設	不 要 許 可 施 設
食 品 衛 生 管 理 者	5	4	-
食 品 衛 生 責 任 者	3,860	3,806	54

(7) 衛生教育実施状況

表7- (7) 衛生教育実施状況

対 象 者	延 回 数	延 受 講 者 数
総 数	45(3)	2,735 (218)
食 品 関 係 従 事 者	39(3)	2,496 (218)
消 費 者	6(-)	239 (-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

(8) 監視現場測定実施状況

表7- (8) 監視現場測定実施状況

(単位：件)

測 定 項 目	実施施設数	測 定 数	不 適 数
平 成 24 年 度	291(225)	998(789)	14(14)
平 成 25 年 度	328(232)	1,187(930)	25(24)
平 成 26 年 度	276(223)	1,072(907)	- (-)
温 度	139(113)	559(472)	- (-)
照 度	137(110)	513(435)	- (-)
紫外線照射	- (-)	- (-)	- (-)
そ の 他	- (-)	- (-)	- (-)

(注) () 内は、食品機動監視課の再掲

8. 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

(1) 犬によるこう傷事故発生等の状況

表8-(1)-ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数

(単位:件)

区 分	捕 獲 頭 数	返 還 頭 数	こ う 傷 事 故 件 数				
			飼 い 犬				野 犬
			計	登 録	未 登 録	飼 い 主 不 明	
市 町							
平成24年度	120	29	9	7	-	2	-
平成25年度	80	25	12	8	4	-	-
平成26年度	63	16	4	3	1	-	-
館山市	12	3	1	1	-	-	-
鴨川市	16	7	-	-	-	-	-
南房総市	21	4	1	1	-	-	-
南鋸管轄	13	1	2	1	1	-	-
市町外	1	1	-	-	-	-	-

表8-(1)-イ こう傷事故発生時の状況

(単位:件)

年 度		平成24年度	平成25年度	平成26年度
発生時傷事故状況	犬に手を出したた けい留しよとの際 配達訪問等の中 通遊そ戯の他 状況	3 - 1 5 -	3 - 3 6 -	1 - 1 2
発生場所	犬舎等の周辺 公共の場 所他	2 6 1	5 6 1	2 2 -

表8-(1)-ウ 行政措置状況

(単位:件)

区 分	行 政 措 置				
	告 発	警 告	催 告	措 置 命 令	始 末 書
市 町					
平成24年度	-	-	-	-	33
平成25年度	-	-	-	-	33
平成26年度	-	-	-	-	15
館山市	-	-	-	-	3
鴨川市	-	-	-	-	6
南房総市	-	-	-	-	3
南鋸管轄	-	-	-	-	2
市町外	-	-	-	-	1

(2) 動物の愛護管理状況

表8-(2)-ア 動物の飼養に関する指導・助言状況

(単位：件)

区分 動物名	計	譲 渡	不 妊 去 勢	疾 病	飼 い 方	引 取 り	逸 走	死 亡	登 録 注 射	そ の 他
平成24年度	2,798	267	423	406	769	321	282	36	283	11
平成25年度	2,432	189	425	437	599	270	250	29	219	14
平成26年度	2,913	266	567	576	793	280	214	31	186	-
犬	1,528	86	278	293	432	77	162	14	186	-
猫	1,373	180	288	281	357	202	50	15	-	-
その他	12	-	1	2	4	1	2	2	-	-

表8-(2)-イ 動物による苦情届出状況

(単位：件)

区分 動物名	計	農作物 家畜	住居 庭園	捕獲 依頼	鳴き声	汚物 悪臭	その他
平成24年度	335	36	89	157	7	30	16
平成25年度	307	44	102	115	10	25	11
平成26年度	364	105	117	94	8	38	2
犬	266	79	86	83	4	13	1
猫	97	26	31	11	4	24	1
その他	1	-	-	-	-	1	-

表8-(2)-ウ 犬・猫の引取り・負傷動物の発見通報情報

(単位：件)

区分	犬・猫の引取り数			負傷動物の発見通報件数			
	計	犬	猫	計	犬	猫	その他
平成24年度	342	28	314	18	2	16	-
平成25年度	275	52	223	11	1	10	-
平成26年度	296	14	282	26	3	23	-
館山市	92	8	84	6	-	6	-
鴨川市	90	3	87	9	2	7	-
南房総市	93	1	92	10	-	10	-
鋸南町	21	2	19	1	1	-	-

(3) 動物取扱業の登録及び特定動物の飼養許可状況

表8-(3)-ア 動物取扱業届出及び立入検査状況

(単位：件)

市 町	業 種	事業所数	立入検査 件 数	業 種 別 登 録 数				
				販売	貸出	保管	訓練	展示
平成 24 年度		61	32	44	1	18	6	6
平成 25 年度		59	36	40	-	20	4	7
平成 26 年度		66	42	41	-	26	5	7
館 山 市		23	15	10	-	14	1	3
鴨 川 市		22	21	15	-	8	1	2
南 房 総 市		20	6	15	-	3	3	2
鋸 南 町		1	-	1	-	1	-	-

表8-(3)-イ 特定動物の飼養及び保管の許可及び立入検査状況

(単位：件)

市 町	科 目	総 数	哺乳綱	鳥 綱	爬虫綱	立入検査 件 数
			ニホンザル	-	ワニガメ	
平成 24 年度		4	3	-	1	5
平成 25 年度		3	2	-	1	3
平成 26 年度		3	2	-	1	3
館 山 市		1	1	-	-	1
鴨 川 市		1	-	-	1	1
南 房 総 市		1	1	-	-	1
鋸 南 町		-	-	-	-	-

表8-(3)-ウ 動物愛護教育実施状況

事 業 名	実施主体	実施回数	内 容	受講者数
犬の正しい飼い方・ しつけ方教室	安房保健所・4市町 動物保護管理協会	1	犬の習性・適正飼養管理等	32
動物愛護教室	安房保健所	10	動物愛護精神の醸成	339

(参考) 犬の登録・狂犬病予防注射の実施状況

(単位：頭)

市 町	区 分	原 簿 保有数	登 録 申請数	注射済票交付		
				計	集 合	個 別
平成 24 年度		8,864	526	7,535	4,972	2,563
平成 25 年度		8,597	454	7,190	4,531	2,659
平成 26 年度		8,271	480	6,929	4,250	2,679
館 山 市		2,637	153	2,139	1,114	1,025
鴨 川 市		2,173	142	1,876	1,329	547
南 房 総 市		2,906	170	2,517	1,575	942
鋸 南 町		555	15	397	232	165

9. 環境衛生事業

(1) 営業関係施設監視指導事業

表9-(1)-ア 生活衛生関係営業施設数及び立入検査状況

(単位：件)

区 分		施設総数	許認可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成24年度		1,334	33	62	△29	1,105
平成25年度		1,329	32	37	△5	1,052
平成26年度		1,306	31	54	△23	1,063
理 容 所		206	3	4	△1	125
美 容 所		308	13	8	5	198
ク リ ー ニ ン グ 所	小 計	100	1	6	△5	70
	クリーニング所	36	-	2	△2	26
	取 次 所	64	1	4	△3	44
旅 館	小 計	602 (100)	11 (2)	28 (6)	△17 (△4)	582 (91)
	ホ テ ル	9 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (-)
	旅 館	274 (-)	2 (-)	13 (-)	△11 (-)	278 (-)
	簡 易 宿 所 下 宿	319 (100)	9 (2)	15 (6)	△6 (△4)	297 (91)
公 衆 浴 場	小 計	86	3	8	△5	84
	一般公衆浴場	-	-	-	-	-
	その他の浴場	86	3	8	△5	84
興 行 場		4	-	-	-	4

(注) () 内は、特例施設(季節営業)の再掲

表9-(1)-イ 市町別生活衛生関係営業施設数

(単位：件)

区 分	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所			旅 館	公 衆 浴 場			興 行 場	施 設 数	対 前 年 度 増 減
			小 計	ク リ ー ニ ン グ 所	取 次 所		小 計	一 般	そ の 他			
市町別												
総 数	206	308	100	36	64	602 (100)	86	-	86	4	1,306	△23
館 山 市	73	131	47	15	32	145 (9)	18	-	18	1	415	△5
鴨 川 市	52	78	22	9	13	149 (17)	39	-	39	1	341	△7
南 房 総 市	67	84	25	10	15	272 (64)	27	-	27	2	477	△8
鋸 南 町	14	15	6	2	4	36 (10)	2	-	2	-	73	△3

(注) () 内は、特例施設(季節営業)の再掲

表9－(1)－ウ 衛生講習会実施状況

(単位：人)

業種 年度	理 容		美 容		公衆浴場		旅 館	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成24年度	2	139	-	-	3	17	4	220
平成25年度	2	133	-	-	-	-	1	132
平成26年度	2	131	-	-	-	-	1	134

(2) 化製場等施設監視指導事業

表9－(2) 化製場等施設数及び立入検査状況

(単位：件)

区 分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成24年度	29	1	1	0	30
平成25年度	25	-	4	△4	26
平成26年度	23	-	2	△2	22
死亡獣畜取扱場	1	-	-	-	-
畜舎・家きん舎	22	-	2	△2	22

(3) 水道施設監視指導事業

表9-(3)-ア 水道施設数及び立入検査状況

(単位：件)

区 分	施設数	確認・届出 件 数	廃止件数	対前年度 増 減	立入検査 件 数
平成24年度	321 (9)	6	4	2	118
平成25年度	20 (1)	-	-	△301	5
平成26年度	20 (1)	-	-	0	5
水道事業	4 (1)	-	-	-	3
上 水 道	4 (1)	-	-	-	3
簡 易 水 道	-	-	-	-	-
専用水道	-	-	-	-	-
自 己 水 源	-	-	-	-	-
受 水	-	-	-	-	-
簡易専用水道	14	-	-	0	-
20 m ³ を超えるもの	8	-	-	0	-
10 m ³ を超え20 m ³ まで	6	-	-	0	-
小規模水道	2	-	-	0	2
小 規 模 専 用 水 道	-	-	-	-	-
小規模簡易専用水道	2	-	-	0	2

(注) () 内は、国所管施設の再掲

水道法及び千葉県小規模水道条例の一部改正に伴う市への権限委譲に伴う施設数の減

表9-(3)-イ 簡易専用水道法定検査受験状況

(単位：件)

区 分	施設数	検 査 数	検査率 (%)	判定の結果 (件数)		
				適	不適	特に衛生上 問題あり
平成24年度	235	192	82	134	58	-
内	20 m ³ を超えるもの 137	114	83	84	30	-
訳						
平成25年度	14	7	50	5	2	-
内	20 m ³ を超えるもの 8	4	50	4	-	-
訳						
平成26年度	14	7	50	5	2	-
内	20 m ³ を超えるもの 8	5	63	4	1	-
訳						

※判定の結果

適：良好・おおむね良好の施設， 不適：一部改善を要す施設・改善を要す施設

特に衛生上問題あり：速やかに改善を要す施設

(4) 建築物の衛生的環境の確保に関する事業

表9-(4)-ア 特定建築物数及び立入検査状況

(単位：件)

区 分	施 設 数	届出件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成24年度	45 (7)	1	1	-	37
平成25年度	46 (7)	1	-	1	37
平成26年度	46 (7)	-	-	-	40
興行場	1 (1)	-	-	-	1
百貨店	-	-	-	-	-
店舗	9	-	-	-	9
もっばら事務所	1 (1)	-	-	-	-
その他の事務所	1	-	-	-	1
学校	1 (1)	-	-	-	-
旅館	32 (4)	-	-	-	28
集会場	-	-	-	-	-
図書館	-	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-
遊技場	1	-	-	-	1
その他の建築物	-	-	-	-	-

(注) () 内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲

表9-(4)-イ 建築物管理事業の登録及び立入検査状況

(単位：件)

業 種 区 分	総 数	建	建	建	建	建	建	建	建
		築	築	築	築	築	築	築	築
		物	物	物	物	物	物	物	物
		清	空	空	空	空	空	空	空
		掃	気	気	気	気	気	気	気
		業	環	環	環	環	環	環	環
			境	境	境	境	境	境	境
			測	測	測	測	測	測	測
			定	定	定	定	定	定	定
			業	業	業	業	業	業	業
平成24年度	24	6	2	-	-	12	1	3	-
平成25年度	24	6	2	-	-	12	1	3	-
平成26年度	24	6	2	-	-	12	1	3	-
登 録	1	-	-	-	-	1	-	-	-
期 限 満 了	1	-	-	-	-	1	-	-	-
登 録 廃 止	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 転 による増減	-	-	-	-	-	-	-	-	-
立入検査件数	25	6	2	-	-	13	1	3	-

(5) 遊泳用プールに関する事業

表9-(5) 遊泳用プール施設数及び検査指導件数

(単位：件)

区 分	総 数	営 業 用	事 業 用	そ の 他
平成 24 年 度	32 (9)	27 (7)	2 (2)	3 (-)
平成 25 年 度	32 (9)	27 (7)	2 (2)	3 (-)
平成 26 年 度	30 (7)	26 (6)	1 (1)	3 (-)
検査指導件数	29 (9)	26 (8)	1 (1)	2 (-)

(注) () 内は、通年プールの施設数及び検査指導件数の再掲

(6) 温泉法関係施設監視指導事業

表9-(6)-ア 温泉許可等状況

(単位：件)

年 度 \ 区 分	掘削許可	動力許可	利 用 許 可			
			施設数	許可	廃止	立入検査 件 数
平成 24 年 度	1	1	114	5	6	107
平成 25 年 度	1	4	118	8	4	120
平成 26 年 度	1	1	119	8	7	111

表9-(6) -イ 温泉利用施設数

(単位:件)

No	温泉地名	利用施設数	泉質
1	不老山薬師温泉	1	メタけい酸及び炭酸水素ナトリウムの項で適合
2	正木温泉	2	含硫黄-ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物泉
3	サン・ランド温泉	1	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
4	南館山温泉	1	メタけい酸の項で適合
5	人魚の湯	1	ナトリウム-塩化物泉
6	神河鉦温泉	2	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物泉
7	館山湯元温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
8	吉祥龍神の湯	1	メタけい酸の項で適合
9	温泉コバラ	1	メタけい酸の項で適合
10	しおさい温泉くろしおの湯	1	メタけい酸と炭酸水素ナトリウムの項で適合
11	トスラブ館山温泉	1	メタけい酸の項で適合
12	横山鉦温泉	1	メタけい酸と炭酸水素ナトリウムの項により冷鉱泉に適合
13	たてやま平砂浦温泉	3	メタほう酸とメタけい酸の項で適合
14	洲の崎温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
15	城山温泉	1	ナトリウム-塩化物強塩冷鉱泉
16	休暇村館山温泉	3	ナトリウム-塩化物強塩温泉
17	館山塩見温泉「こがねの湯」	4	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
18	白亀温泉	2	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
19	休暇村館山温泉第2号井	5	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
20	鏡ヶ浦温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
21	たてやま鏡ヶ浦温泉	1	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
22	岩婦温泉	2	単純硫黄泉
23	小浦弁天温泉	2	含硫黄-カルシウム・マグネシウム・ナトリウム-炭酸水素塩・硫酸塩泉
24	岩井温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
25	岩井湯元温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
26	南房総岩井温泉	1	メタけい酸の項で適合
27	きらめきの湯	1	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物鉦泉
28	白浜温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
29	白浜温泉	1	メタけい酸と炭酸水素ナトリウムの項で適合
30	白浜元湯温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩泉
31	白浜女来島温泉	1	メタけい酸の項で適合
32	白浜野嶋温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
33	南房総白浜温泉	1	重炭酸そうだ及びメタけい酸の項で適合
34	南房総白浜温泉	2	メタけい酸の項で適合
35	相白生の湯	1	ナトリウム・カルシウム-塩化物冷鉱泉
36	白浜南国温泉	2	メタけい酸の項で適合
37	千倉温泉	1	含硫黄-ナトリウム-塩化物泉
38	しあわせ温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩泉
39	千倉海岸温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
40	千倉元湯温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
41	千倉瀬戸浜温泉	1	ナトリウム・カルシウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
42	千倉海底温泉	1	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
43	千倉七浦温泉	1	炭酸水素ナトリウムの項で適合
44	矢原温泉	1	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩冷鉱泉
45	北三原温泉	1	ナトリウム-塩化物泉
46	安房温泉	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩泉
47	安房温泉	2	ナトリウム-塩化物強塩泉
48	安房州大福温泉	1	ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・炭酸水素塩泉
49	笑楽の湯	1	ナトリウム-塩化物泉
50	鴨川泉寿の湯	2	アルカリ性単純硫黄冷鉱泉
51	太海湯元温泉	1	含硫黄-ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物冷鉱泉
52	栗斗温泉	1	単純硫黄冷鉱泉
53	曾呂温泉	1	含硫黄-ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物泉
54	江見泉寿の湯	1	含硫黄-ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
55	たかつる温泉	1	重炭酸そうだの項で適合
56	鴨川温泉潮騒の湯	2	ナトリウム-塩化物泉
57	鴨川温泉	1	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物冷鉱泉
58	鴨川温泉「なぎさの湯」	20	含硫黄-ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
59	小湊温泉	2	ナトリウム-塩化物強塩泉
60	小湊実入温泉	7	ナトリウム-塩化物冷鉱泉
61	天津小湊温泉城崎の湯	2	ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩冷鉱泉
62	天津小湊温泉	1	メタけい酸, 炭酸水素ナトリウムの項で適合
63	小湊温泉願満の湯	4	メタけい酸, 重炭酸そうだの項で適合
64	白岩温泉	1	総硫黄, メタほう酸, メタけい酸の項で適合
65	ペンションとみふじ	1	ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉
66	内浦山温泉蔵の湯	2	メタけい酸の項で適合
67	鴨川の源	1	含硫黄-ナトリウム-塩化物冷鉱泉

(7) 浄化槽指導事業

表9－(7) 浄化槽指導・調査の状況

(単位：件)

区 分 年 度	設置に係る書類審査	防 疫 等 調 査
平 成 24 年 度	469	2
平 成 25 年 度	529	1
平 成 26 年 度	386	0

(8) 苦情及び相談事業

表9－(8) 苦情及び相談等の状況

(単位：件)

区 分 種 別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	処 理 件 数	
				直接処理	他へ移送
総 数	178	229	143	143	-
住 居 内 空 気 環 境	2	8	1	1	-
水 道 等	46	9	4	4	-
衛 生 害 虫	13	12	11	11	-
営 業 施 設	91	128	104	104	-
そ の 他	26	72	23	23	-

